



ふじとだより

和歌山市立藤戸台小学校

令和2年8月終業式号

1学期の終業式



暑い日が続きますが、保護者の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

今年は新型コロナウイルス感染症の予防と防止の対策で、学校は4月と5月が臨時休業となり、学校の再開は6月1日でした。始まりが遅れた分、1学期の終わりも少し遅くなりましたが、本日、8月7日、1学期の終業式を迎えることができました。

これまでを振り返ってみますと、4月、5月は学校がお休みになりましたので、家での生活が中心となりました。思い切り外で遊ぶこともできず、友達とも会えず、子供達にとっても大変な時期であったと思います。

6月から学校は再開しましたが、当初は、分散登校という新しい形の学校生活となりました。曜日分けて、クラスも分けて、そのクラスも午前部の部午後の部に分けての登校となりましたが、子供達は、新しい担任の先生と出会えて、新しい友達ともつながりました。

学校ではマスクを付け、手洗いをわすれないよう気を付けました。教室はドアを開けて、窓も開けて、換気扇を回し、空気の循環をしました。室温はエアコンで活動しやすい温度に保ちました。

座席の形や学習の仕方、遊び方なども変わり、学校生活には制限がありましたが、子供達は我慢して頑張ることができました。子供達が先生と一緒に、一生懸命授業をしている姿を見て、藤戸台小学校の子供達は、約束を守って、学習ができていて素敵だなと思いました。また、運動場での遊びも、今までのようにはいきませんでした。中でも、できる遊びで元気いっぱい遊ぶ姿を見てうれしく思いました。また、教室の中での遊びも担任の先生と考え、遊びを工夫して楽しく過ごすことができました。屋外は屋外、屋内は屋内、与えられた中で、工夫して遊ぶのは素晴らしいこと思いました。

このように、子供達は限られた時間で、環境で一生懸命活動を楽しむことができました。新型コロナウイルス感染症対策の中で、これまでとは違う日常の中で、おうちの方の言うことや先生方の言うことをよく守って頑張ってきたと思います。

保護者の皆様には、ご不安、ご心配の多い中、お子様への大きな支援と本校教育へのご理解ご協力をいただきましたことに対しまして、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

明日から夏休みに入ります。短い期間の夏休みですが、子供達には決まりを守って、元気に楽しく過ごしていただきたいと思ひます。日数は短いですが、学習課題や読書、「希望のしるし」自主学习にも取り組んでいただきたいと思ひます。丁寧な学習への取組は確実な力となり、頑張った学習は2学期に必ず生きてくるものと思ひます。

病気や事故のない楽しい夏休みとなりますよう、心からお祈り申し上げます。

学校長 堀本純平



今年度の通知表について



今年度から新しい学習指導要領が始まりました。本校では、以前から新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業研究に取り組み、準備に努めてまいりました。

今年度のスタート以来、新型コロナウイルス感染症の影響下において、様々な制限も余儀なくされましたが、今後も子供達への愛情と教育に対する熱意と創意工夫をもってこの困難を克服してまいります。

下記に、学習指導要領の改訂のポイントをお知らせいたします。

学習指導要領とは

全国すべての学校で一定の教育水準が確保されるように、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。これを基本に教科書や時間割がつけられます。

教育課程とは

学校教育の目的・目標を達成するために、教育内容を児童の心身の発達に応じて、総合的に組織した学校の教育計画です。

新学習指導要領の主なポイント

- 新しい時代に必要となる資質・能力（3つの柱）
- 実際の社会や生活で生きて働く**知識及び技能**
- 未知の状況にも対応できる**思考力、判断力、表現力**
- 学んだことを人生や社会に生かそうとする**学びに向かう力、人間性など**



通知表の観点評価が4観点から3観点到変わります。

- ◆これまでの通知表の観点別学習評価の観点は4観点でした。
 - 関心・意欲・態度 ○思考・判断・表現 ○技能 ○知識・理解
- 今年度から本校の通知表の観点別学習評価の観点は、4つの観点であったものが、3つの観点到変わり、「よくできる」「できる」「がんばろう」の該当箇所に○をつけています。国語科においては、これまでと同様に多面的な観点から評価を行っています。

知識・技能

各教科において知識及び技能の習得状況について評価します。また、既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習等に活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

思考・判断・表現

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

主体的に学習に取り組む態度

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかという意思的な側面を評価します。

